

## 参考・引用文献

- う 内田孝蔵他 3 名. 1937. 大正 3 年桜島噴火探検記 25 周年追憶記. pp.1.
- え NHK 取材班. 1978. 有珠山大噴火. pp.50.
- 鹿児島朝日新聞 1 月 18 日. 1914. 肝属の降石降灰. 1914 年 1 月 18 日, pp.3.
- 鹿児島県. 1927. 桜島大正噴火誌
- 鹿児島県警察史編さん委員会. 1972. 鹿児島県警察史. 1 .pp.844-847.
- 鹿児島県危機管理局原子力安全政策課. (2014). 避難時間シミュレーション結果の概要
- 鹿児島新聞記者十余名. (1914). 桜島大爆地記. 鹿児島新聞社. pp.1-199.
- 鹿児島西高齢者学級(1972). 大正三年桜島大噴火の思い出集. 発行元不明. pp.14-19
- 九州鐵道管理局. (1914). 大正三年桜島噴火記事. pp.27-71.
- 垂水市教育委員会. (1989). 垂水市史料集 (八) 牛根編. pp.64-89.
- 日野宗門 (2010). 救援物資は被災地を襲う第二の災害である. 季刊 消防防災の科学. 地域実線ノウ  
ハウ (63)
- 富士山ハザードマップ検討委員会. 2002. 富士山の火山防災対策. 2002. p10.
- 富士山ハザードマップ検討委員会. (2004). 富士山ハザードマップ検討委員会報告書  
中央防災会議. 2011. 1914 桜島噴火報告書. pp.1-90.
- 前田修平他. 2011. 将来気候における季節進行の変化予測 (偏西風の変化の観点から). 気象庁 地球環  
境・海洋部 気候情報課
- 三田和朗. 2015. 大噴火に備えよ! 高城書房 pp.152-155.
- 安井真也他 3 名. 2006. 桜島火山大正噴火の記録. 2006. 日本大学文理学部紀要. pp.75-107.
- 山下洋子 宮本克己 (2003). 短くなる「数日」-平成 14 年度「ことばのゆれ」全国調査から(2). 放送  
研究と調査 53(6), 84-101.
- 山梨健一郎. 1988. 資料からみた 1914 年桜島大正噴火の開始と噴火に先立つ過程. 火山. 5. pp.385-401.
- 吉澤源太郎ほか 2 名. 2015. 被災者と被災企業の断水受忍限度を考慮した災害時の線材水需要の推計.  
自然災害科学. 34-1. pp.41-61.